

シロモチくんとゴーちゃんが語る津市政 ③

PFI手法ってなあに？ ～新しい斎場の建設整備に向けて～



シロモチくん



ゴーちゃん

問い合わせ 市民課 ☎229-3205 FAX229-3366

ねえねえ、シロモチくん。津市では新しい斎場を造るって聞いたんだけど、どうして新しい斎場がいるの？

それはね。市内には、津、久居、香良洲に3つ斎場があるんだけど、3つの斎場ともできてからかなりの年数が経ってて、建物も狭いし、ずいぶん古くなってきてるんだ。それに今は3つの斎場で年間3千件くらい利用されてるんだけど20年くらい

先にはだいたい4千件くらいに増えそうで、今ある斎場では対応できなくなるんだよ。

そうなんだ。新しい斎場は、いつ頃どこにできる予定なの？

新しい斎場は、平成27年1月から利用できるように、現在の津斎場の隣にある市の土地に計画を進めているんだ。それと新しい斎場ができれば今の3つの斎場は無くしてしまう予定なんだよ。

ふ～ん。それで、どんな斎場ができるの？

新しい斎場には、火葬炉12基と動物炉1基がある火葬棟と通夜や告別式、家族葬ができる葬儀棟のほかに、待ち時間を過ごすための待合棟を造る予定で、全ての建物を合わせると約5,000㎡の広さになるんだ。このほかにも建物の周辺に緑地公園や遊歩道なども造って、環境や景観に優しい施設になる予定なんだよ。

そうなんだ。新しい斎場を造るためには幾らくらいいるの？

68億円くらいの予定なんだよ。でもこのお金は、建物を造るためだけじゃなくて、造ってから約15年間分の建物の管理や運営のためのお金を含んだ全部の金額なんだ。それと市が負担するお金が少しでも少なくなるように、国から援助してもらえ

3斎場の状況と新しい斎場の概要

	開設年月	火葬炉数	延床面積
津斎場	昭和47年8月	5基 (動物炉1基)	956㎡
久居斎場	昭和51年12月	3基	338㎡
香良洲斎場	昭和58年10月	1基	114㎡
計	—	9基 (動物炉1基)	1,408㎡
新斎場	平成27年1月 (予定)	12基 (動物炉1基)	約5,000㎡